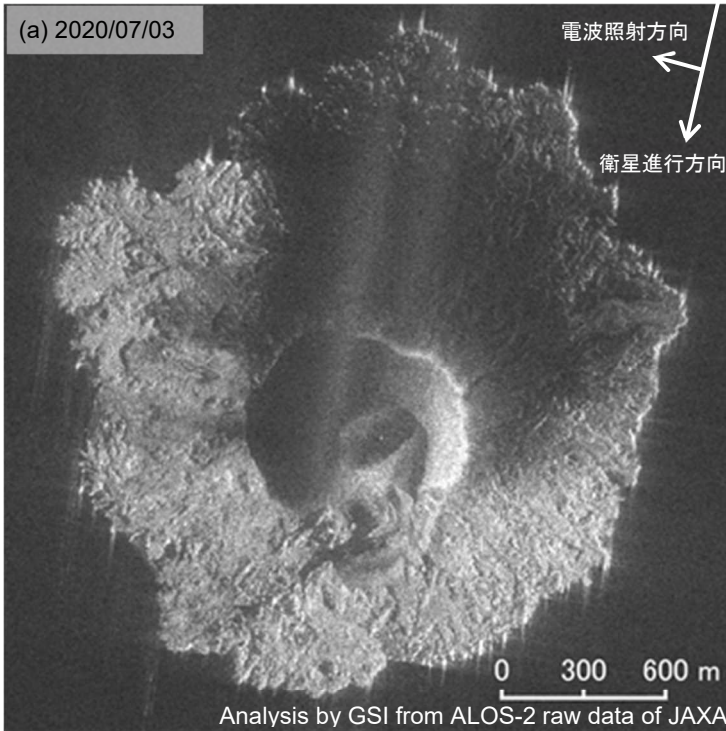


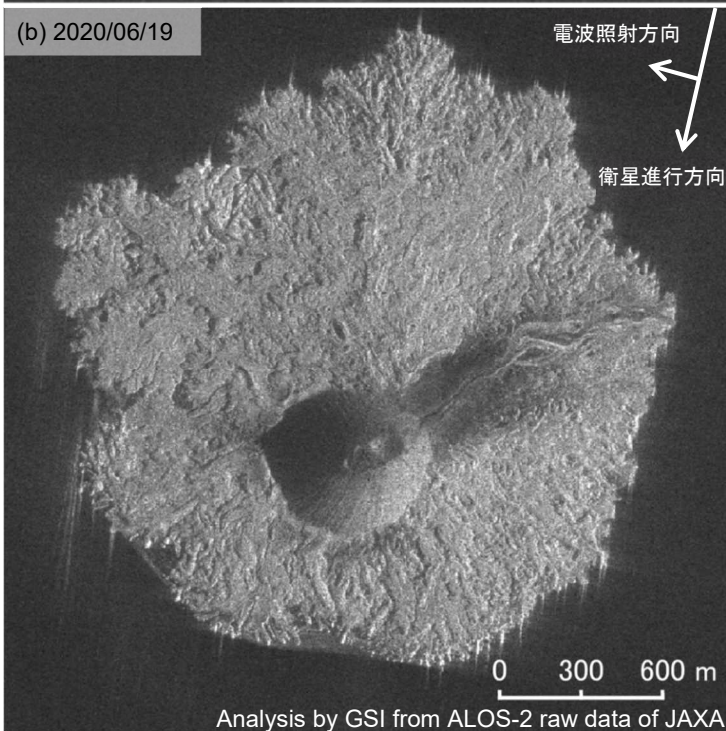
### 西之島の SAR 強度画像について

判読) 7月3日の SAR 強度画像では、火砕丘の南西側及び西側で溶岩等によるとみられる地形の変化が見られ、南西側では海岸線が変化しています。火砕丘の直径が6月19日から1.5倍程度に拡大し、南側斜面の地形変化も見られます。火砕丘の北側から東側にかけて降灰の影響とみられる反射強度の低下が見られます。



	(a)	(b)
衛星名	ALOS-2	ALOS-2
観測日時	2020/07/03 11:18 頃	2020/06/19 11:18 頃
衛星進行方向	南行	南行
電波照射方向	右	右
観測モード*	S	S
入射角	58.7°	58.7°
偏波	HH	HH

\* S: スポットライト(3x1m)モード



本解析で使用したデータの一部は、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。

※反射強度が低い領域では、画像が暗くなります。